

小学生の近視進行についての調査

京都府立医科大学眼科では、2013年から2022年に行われた「詳しい視力検査」に関する臨床研究を実施しております。

実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

- ・ **研究の目的**

近視の実態把握と、近視発症、近視進行のリスクファクターを明らかにすること

- ・ **対象となる方について**

2013年から2021年に凌風学園、2014年から2022年に夜久野学園にて生体計測と視力検査をうけられた学童

- ・ **研究期間**： 医学倫理審査委員会承認後から2026年12月31日

- ・ **試料・情報の利用及び提供を開始する予定日**

利用開始予定日：2022年10月12日

提供開始予定日：2024年8月15日

- ・ **方法**

取得されたデータを仮名化（他の情報と照合しない限り特定の個人を識別することができないように情報を加工する）して外部機関で専門的な解析をおこないます、

- ・ **研究に用いる試料・情報について**

年齢、性別、視力、屈折度、眼軸長、高次収差など

- ・ **外部への試料・情報の提供**

帝京大学へ視能矯正科と共同でさらに詳しい解析を行う予定です。提供の際、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

対応表（個人情報をも復元できる情報）は当院の研究責任者が保管・管理します。

また、研究結果は協力機関である京都府教育委員会、京都市教育委員会と共有します。

帝京大学医療技術学部 視能矯正学科、京都府教育委員会、京都市教育委員会

・ 個人情報の取り扱いについて

対象者の情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究担当者（京都府立医科大学 眼科学教室 稗田 牧）の責任の下、厳重な管理を行い、対象者の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・ 研究資金及び利益相反について

利益相反とは、寄附金の提供を受けた特定の企業に有利なようにデータを操作する、都合の悪いデータを無視するといった、企業等との経済的な関係によって、研究の公正かつ適正な実施が損なわれるまたは損なわれているのではないかと第三者から懸念される状態をいいます。本研究に関する利益相反については、京都府公立大学法人の利益相反に関する規程、京都府立医科大学の臨床研究に係る利益相反に関する規程等にしがって管理されています。

本研究は大学運営交付金（教室費）および公的研究費である科研費により実施します。本研究の実施にあたり、開示すべき利益相反はありません。

・ 研究組織

研究責任者

京都府立医科大学 感覚器未来医療学講座 教授 木下 茂

研究担当者

京都府立医科大学 眼科学教室 中村 葉

京都府立医科大学 眼科学教室 中井 義典

京都府立医科大学 眼科学教室 鎌田 さや花

京都府立医科大学 眼科学教室 稗田 牧

業務委託機関

帝京大学医療技術学部 視能矯正学科 教授 三橋俊文

お問合せ先

対象者のご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024年12月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

京都府立医科大学眼科学教室

職・氏名 講師・稗田 牧（ひえだ おさむ） 電話：075-251-5578

受付可能時間帯 月曜～金曜 ・ 9時～17時（年末年始を除く）